

泊洋だより 12月

はや師走、今年もあと少しとなりました。11月もいろいろな行事が目白押しでしたが、子どもたちは立派にやり遂げてくれました。

“終わりよければ全てよし”と言われます。校訓「みんな仲よく元気に」を12月もしっかりと守り、今年一年を健康に過ごせたことや、心も身体も大きく成長したことに感謝して、新しい年を迎えたいと思います。まずは冬休みまでの近い目標を持って、日々取り組んで参りますので、ご支援の程よろしく願いいたします。

徳島県学校ダンス発表会（阿南会場）

19日は学校ダンス発表会でした。椿泊小学校は、発表会前の準備体操「楽しく体をほぐそう！座・ダンス」を担当し、参加者の心と体をほぐしました。次に、プログラム1番「みんな集まれ！元気スイッチオン！」を発表しました。悩み事などで心が落ち込んでいる仲間たちを、楽しいダンスで元気にしていくというストーリーです。泊っ子の笑顔で明るくノリノリに踊る姿が、会場全体の元気にスイッチを入れました。みんなの手拍子に、泊っ子も元気をもらったようです。大勢の観客の前でも物怖じせず、笑顔でリズムに乗って、楽しく踊る姿は輝いていました。



人権授業参観・講演会

8日は、人権授業参観と人権講演会がありました。3・5年生は、自分と身近なオンラインゲームとの関わり方について考え、個人情報を守る大切さ等について学習しました。1年生は、自分や友達のよいところを伝え合いました。また、保護者からお手紙も読んでもらいました。「生まれてきてくれてありがとう。」という言葉は児童の心に響いていました。

講演会は、「ふるさと再発見！椿泊町」と題して、阿利明美さんにお話をいただきました。阿利さんは、本校の卒業生で、現在「言語化Art株式会社」の社長として活躍されている方です。椿泊町で不便に感じるのが、歴史的に価値ある理由があること。九州の西の島が第2の椿泊町となっていたこと。漁を通して漁師町の人々は豊かな暮らしを送っていたこと。近くの舞子島に古墳が現在もあること。城跡に学校があるのは日本の中でも珍しいこと。等、椿泊町のよさを再認識できる話でした。児童や保護者の感想からは、椿泊町に生まれ育ったことをほこりに思うという感想が多く聞かれました。自己のふるさとを大切にすることは、他の人のふるさとを尊重する心につながります。有意義な講演でした。



スタッフ紹介

10月から新たに、松坂愛貴先生が本校に来てくださっています。3年生と5年生の社会科、5年生の外国語の授業を担当しています。

松坂先生より

人なつこく、かわいらしい子どもたちと授業ができてとても楽しいです。

よろしくお願いします！



12月行事予定

- 4日(水) 4校時授業（ブロック人権のため）
- 6日(金) 県教委学校訪問 1・3年 4校時授業 5年 5校時授業
- 9日(月) 業間マラソン開始 12日(木) 個人懇談
- 13日(金) 防災キャンプ13:30～ 保護者会
- 17日(火) みんなでいじめ問題を考える日 19日(木) 食育パワーアップ作戦
- 20日(金) クリスマス会 23日(月) 冬休み明け集会、5校時授業
- 24日(火)～冬季休業日（1/6まで）